

本校で育てたい資質・能力

校長 岩澤 尚彦

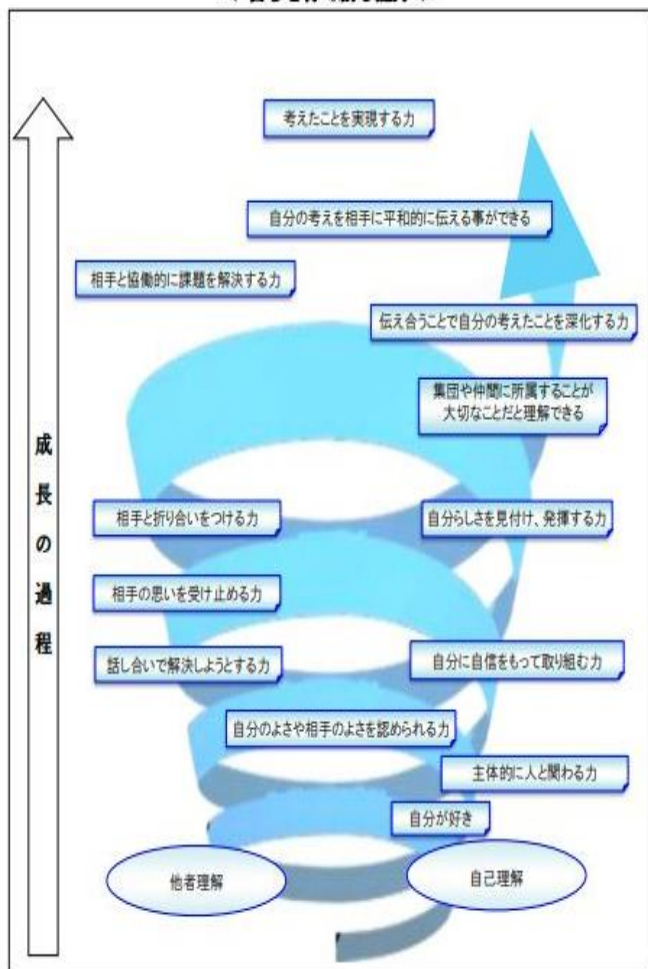
梅雨という季節を忘れそうなほどの暑い日が続いております。水分補給や屋外ではマスクを外すなどの熱中症予防に気をつけたい時期となりました。

さて、本校では、中期学校経営方針(4年度～6年)の策定をし、合わせて教育課程全体を通じて教科等横断的に育成を目指す「資質・能力」の見直しと新たな策定を、カリキュラム・マネジメント部山田薫教諭を中心に全教職員で行いました。カリキュラム・マネジメント部は、本校独自に令和2年度より設置した部署です。

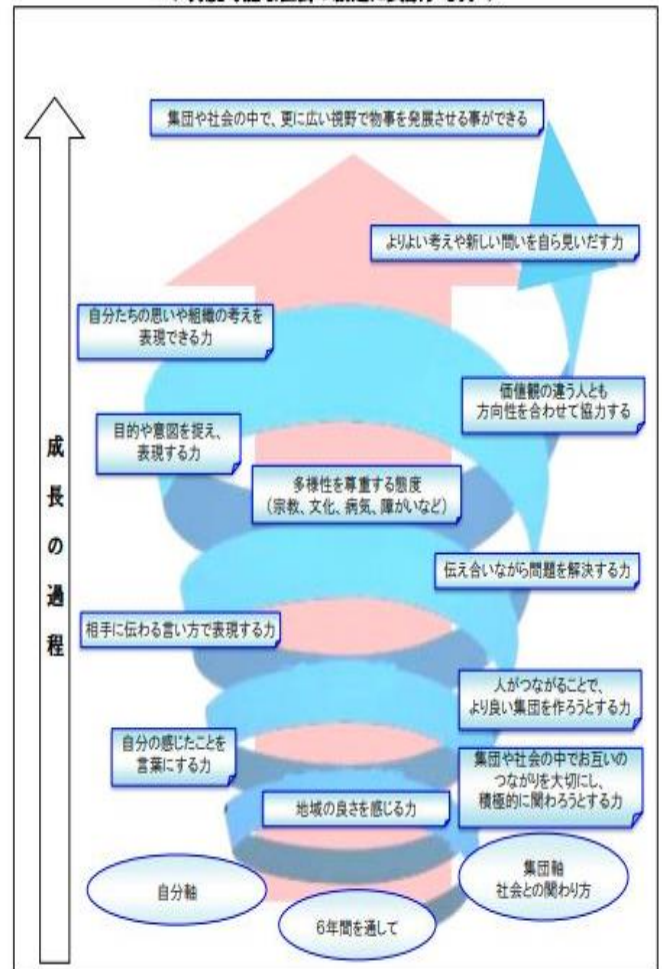
図にも示しましたが、「自らを育て創る能力」については子ども一人一人に全教育課程で身に付けさせたい力です。また、「持続可能な社会の創造に貢献する力」については、共に学び、人や事象に進んで関わり、他者を理解し、問題を解決していこうとする力です。グローバルな視点においても、現代社会における諸課題の解決は、これからの社会を担う子どもたちには不可欠です。このような資質・能力の育成を目指し、本年度より本格的に取り組んでいます。

教育課程全体を通じて教科等横断的に育成を目指す「資質・能力」

< 自らを育て創る能力 >



< 持続可能な社会の創造に貢献する力 >



本校で行うすべての教育活動で、このような力を育ててまいります。現在、そしてこれからの社会の担い手として活躍する子どもたちにとって、どのような資質・能力を育てていくかを地域の皆様、保護者の皆様のご意見をいただきながら修正し、創り続けていきたいと思っております。なお、本構想図については、第1回学校運営協議会(R5.6.28)で説明をさせていただきました。